

# まちづくりは、今

横根平子地区計画について  
取り組みました！

1  
2021年  
12/5  
(日)

## このまちの地区計画を考えよう！ おおぶ出前講座「建築豆知識」+地区計画おしゃべり会

2022年度に迫った地区計画決定に向けて、もう一度地域の皆で勉強し、問題点や理想的なまちの形を模索します。15名の参加者が、まずは大府市都市整備部都市政策課の職員による出前講座に参加。用途地域や建ぺい率、日影規制等の建築豆知識を学びました。その後、会のメンバー主導でおしゃべり会。地域の心配ごとや理想を出し合いました。区画整理の話題も多く出る中、意見をまとめ、後日、大府市役所と区画整理組合に提出しました。



出前講座では、都市政策課の方が丁寧に説明してくださいました。



おしゃべり会では、用途地域や工事についても住民ならではの意見が。

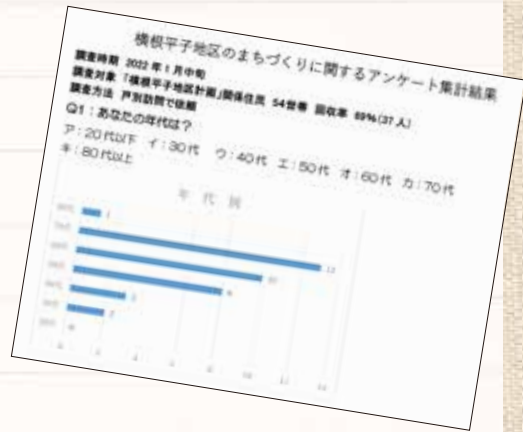


おしゃべり会のボードには、様々な意見が並びました。

2  
2022年  
2月

## 住民の声を集めて アンケート調査実施

おしゃべり会、意見書提出後、横根平子地区の住民に対して大府市主催による「横根平子地区都市計画(用途地域・地区計画)について」の地域説明会(12月18日)が行われました。それを受け、この計画案に対して地域住民がどのように考えているかのアンケートを実施。アンケート結果は2月末、大府市長、副市長、都市整備部、大府市議会に提出しました。また、これを元におしゃべり会を企画。まちの未来について意見を深めます。



アンケートの一部をご紹介します。多くの意見が寄せられました。

Q13 今の用途地域(第一種中高層住居専用地域)は(建築率50%・建ぺい率30%で、建ぺい率10%)です。これを「第一種中高層住居専用地域」(建築率150%・建ぺい率30%)・「第一種中高層住居専用地域」(建築率200%・建ぺい率40%)に変更する方がよいと思いますか？

用途地域の考え方について

- クその値 5%
- ア賛成 19%
- イ賛成 33%
- エやや反対 8%
- ウどちらでもない 30%

Q14 「D地区」(高さ制限1.5m)ができました。どう感じますか。

- 「正面から、建ぺい率を考慮して建つものを考えたい。(30代)
- 「高さが低いので、景観がよくなると思う。(30代)
- 「1.5mは用途地域の区分けが明確になるのでいい。建物を作るのは、建ぺい率の範囲から決める。(40代)
- 「用途制限があるからいい。(50代、50代、60代)
- 「景観について、景観がよく保たれて、街がきれいになる。(50代)
- 「景観がよくなるのでいい。(50代)
- 「景観がよくなるのでいい。(50代)
- 「景観がよくなるのでいい。(50代)
- 「景観がよくなるのでいい。(50代)
- 「景観がよくなるのでいい。(50代)

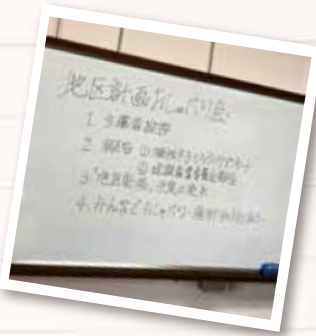
Q15 区画整理の進捗が遅いと感じますか？

- 「遅い。(30代)
- 「遅い。(30代)
- 「遅い。(30代)
- 「遅い。(30代)
- 「遅い。(30代)
- 「遅い。(30代)
- 「遅い。(30代)
- 「遅い。(30代)
- 「遅い。(30代)
- 「遅い。(30代)

3  
2022年  
3/27  
(日)

## まちの未来を描いて 地区計画おしゃべり会

用途地域の変更、地区計画決定までの流れを確認しながら、「組合には工事進捗状況の説明会を開いてほしい」「次世代のために、まわりに合わせて変えた方がよい」など、様々な意見を重ねました。同じ地区に住みながらも、一人ひとり生活スタイルや居住の形も違えば、意見も異なります。それらを皆で出し合い、折り合いを付けつつまちをつくるためには、このような話し合いの場が必要だと改めて感じました。



<横根平子地区計画の決定の流れ>

4/25(月)	都市計画全体説明会(大府市役所2階)
5/23(月)~6/6(月)	都市計画案の縦覧(大府市役所都市政策課)
5/23(月)~6/13(月)	意見書提出期間(提出3通)
8/1(月)~15(月)	都市計画案決定の縦覧(大府市役所都市政策課)
8/1(月)~15(月)	意見書提出期間
8/26(金)	都市計画審議会(大府市役所)
10月下旬	地区計画決定告示

2022年  
5/22  
(日)

## 今まさに造成中のまちへ、潜入！ 横根平子のまち歩き2020.春

2020年11月に行ったまち歩きに続いて2回目の開催。約30名の参加者が、造成中のまちを歩きます。土地区画整理組合の濱嶋さん、山口さんにもご同行いただき、1号調整池のバックヤードなど、その時にしか見られない工事現場にも入りつつ、進捗状況や計画について詳しく聞くことができました。一刻一刻と造成が進むまちの近隣住民にとって、工事の動向は心配事やストレスにも。区画整理組合による丁寧な説明が行われるよう、今後も会で尽力を尽くします。



高さ約5mにも及ぶ鉄の壁に沿って歩き、奥の1号調整池へ。現在は埋め立てられています。

地権者に配られる「区画整理だより」の令和4年度工事箇所図を見ながら説明が行われました。



暑い中、ありがとうございました！

今回も区画整理組合の方々にご説明いただきました。

